



2005 第6回ひわさうみがめトライアスロン



第6回ひわさうみがめトライアスロン（主催・日和佐町、（社）日本トライアスロン連合）が7月17日（日）徳島県、日和佐町で開催された。今年から制限時間が4時間30分に延長され、リレーの部が新設された今大会は、過去最高の493名が全国各地からエントリーした。

大会前日に四国地方は梅雨明けし、31度の夏の日差しが選手に照りつけ、また台風の影響でうねりが入り厳しいスイムコンディションとなったが、最高齢76歳の伊賀正美選手（徳島県）をはじめ個人の部456名中431名、リレーの部の9チーム（23名）が見事に完走。初夏の自然豊かな日和佐の一日を楽しんだ。

優勝争いは、昨年優勝の平野司選手（関西大学）が今期好調の地元徳島県出身の細田雄一選手（稲毛 ITC）にスイムで約2分の差をつけバイクスタート。バイクの得意な細田選手が追い上げをみせるかと思われたが、平野選手がバイクでもさらに1分以上の差をつけ、そのままランで逃げ切り見事2連覇を達成した。平野選手同様細田選手もそのままランで逃げ切るかと思われたが、エイジランキングトップを狙う福本哲郎選手（広島県）がランで激しい追い上げをみせ、フィニッシュ1km手前で細田選手をかわし2位に入賞した。

女子は第4回大会3位、5回大会2位の久保田早紀選手（チームテイケイ練習生）がスイムから順調にとばし、2位の中山恵梨奈選手（大阪府）選手の追い上げも及ばず、初優勝を成し遂げた。また3位にはトライアスロン初挑戦の鈴木緑選手（愛媛県）が入賞した。